

# 広報 やまこし

1974  
5/1  
第71号

発行 新 潟 県 古 志 郡 山 古 志 村 役 場  
電話 竹 沢 局 17 23 78  
印刷 大 川 印 刷 所



お知らせ

## 出稼者の 帰郷者検診の実施

昨年の出稼者検診の結果、何らかの異常が認められた者に対し、出稼先から帰りその後の健康状態について検診を実施して健康管理につとめることになっております。

実施時期 五月～六月  
実施場所 職業定安所において 実施の予定  
詳しいことは保健衛生係へお問い合わせください。(住民課)

## 自動車税が年一回に 納期限五月三十一日

昨年までは四月及び十月の年二回で課税されましたが、四十九年度から五月の年一回の納期限となります。

(長岡財務事務所)

## 印紙税が変わりました

ことしの五月から印紙税の税額が変わりました。そのおもな改正点は次のとおりです。

①五十万円を超える売上代金の受取書については、その受取金額

に比べて印紙税がかかることになりました。(いままでは受取金額に関係なく、一通につき二十円)

②売上代金の受取書で受取金額が五十万円以下のものおよび売上代金以外の受取書は、五十円の印紙税がかかります。

③受取書の免税点は三万円未満に引上げられました。

(いままでは一万円未満) その他くわしいことは、税務課または税務署へおたずぬください

## バイクや耕うん機の 申告は……

春耕期をまぢかにひかえ、耕うん機などを買いたいと計画されている方も多いことでしょう。

バイクやトラクター付きの耕うん機を新しく買ったたり、廃車したりするときは、必ず税務課へお届けください。

▽新たに買ったときは、車名、型式・年式・車台番号、排気量などの申告をお忘れなく、ナンバーを交付します。

▽古くなって廃車するときは、ナンバーをお返しくください。ナンバーをなくしたときは百五十

円いただきます。

▽他人名義の車はそのまま使うことなく、忘れずに名義変更の手続きをしてください。

## 木材引取税

立木を売ったり、自家用にするために伐採したときは、木材引取税がかかります。こんなときはその数量や樹種、用途、売却先及び売却価格などを税務課または出張所へ申告してください

停電日五月二十九日 九時から十五時まで

今冬は、異常な豪雪による被害が各地に出ております。

東北電力では、被害の出ている送電関係の修理、器具取替などのため、五月二十九日九時(五十名)

に分れ村内全域の電気工事を行います。

このため、二十九日九時から十五時までの間停電しますのでお知らせします。

## レントゲン車が まわります

結核予防のため、レントゲン間接撮影を次の日程で実施しますから必ず受けてください。無料で対象者は小学生以上おとなまで全員です。(住民課)

## 役場人事異動

村では四月一日付けで次のおり役場の人事異動を行いました

## 間接撮影の日程 (5.6月分)

月日	場所	時間	対象
5月24日	芹坪小学校	11:30~13:30	一般、小
6月3日	下村作業所前	10:00~12:00	一般
	種学原小学校	13:00~15:00	一般、小中、高
	中道屋商店前	18:00~20:00	一般
6月4日	檜木入口	10:00~11:00	一般
	池谷小学校	11:30~12:30	一般、小
	大久保公民館前	14:00~15:00	一般
6月5日	山古志中学校	10:00~12:00	一般、中
	竹沢小学校	13:30~15:00	一般、小
6月6日	長島商店前	10:00~11:30	一般
	仲間商店前	13:00~14:30	一般、小
6月7日	虫亀小学校	10:00~14:00	一般、小

(一)内は旧所属

○総務課財政係長 酒井 一郎

(収入役室出納係長)

○収入役室出納係長 長島イウ子

(議会議務局長)

### 村の人口

-4月1日現在-

世帯数	990
人口	4,202人
出生	5人 (男4・女1)
死亡	4人 (男2・女2)
転入	12人 (男7・女5)
転出	75人 (男23・女52)



上 虫亀地区の野菜温床  
左 雪の中から咲き出した 片栗の花

## 主な記事

- ことしの予算概要
- 三月定例村議会から
- 学校教員の異動
- 役場事務嘱託員決まる



# 村民の幸福と村勢発展をめざし

## 四億八千万円はこのように

- 昭和四十九年度予算は、三月十九日から開会された定例村議会に提案され、審議の結果三月二〇日及び二十七日に可決成立し、四月一日からそれぞれの仕事が始まりました。
- 一般会計予算は四億八千七百万円、特別会計は一億一千八百万円と、あわせて六億五千万円となりました。これは昨年当初に比べて一般会計では一五・五％、特別会計で二十％の伸び率となります。
- 異常な物価高などきびしい社会情勢のなかで、国・県の総需要抑制等の財政方針に基づき、健全な財政の維持に努めながら基礎的整備を基本として、道路交通網の整備・社会福祉の向上・教育施設の整備及び観光産業施設の改善を柱として予算の編成がなされています。

### 歳入

#### 財源の確保と事務の合理化

一般会計四億八千七百七十六万円の収入は下表のとおりとなっています。

地方交付税は二億七千五百万円で全体の五六・四％と大半を占め財源の中心となっています。

次いで過疎対策などによって実施する道路の改良舗装・消防施設・診療所・プール等の新設に対する地方債が五千九百三十万円で、国・県支出金が八千三百十五万円でなっています。

村税は、四・三％にあたる二百二十二万円で、その他繰越金・財

政調整基金の繰入金等を計上し、財源の確保をはかり、建設事業の推進につとめ、執行にあたっては経費の節約と事務の合理化、効率化に徹し、予算の効率的運用によって、村民の幸福と村勢発展のためにつくすことにしています。

また、道路維持費として、砂利等の原材料をはじめ、修繕費等千六百万円を見込んでいます。

主なる事業は次のとおり

- 木籠一滝之又線改良 七五〇千
- 油夫一山中線舗装 四四〇千
- 中野中央線舗装 四六〇千
- 梶金一桂谷線舗装 三〇〇千
- 中野一桂谷線舗装 三〇〇千
- 中野川橋架替 三〇〇千
- 除雪ロータリー車購入 一台

### 歳出

#### 体力づくりと施設整備

建設することになり、また山古志中学校のグラウンドの整地仕上げ及び校舎裏整地工事の実施に要する費用が見込まれています。

このほか、社会教育振興のため青年団、婦人団体協議会補助金十万円及び文化財保護費四十二万円を計上しています。

なお、関係者から親まれ、各方面に利用されている山古志盆唄の振付け込みレコード作成のため、百万円の費用も見込まれています。

#### 生活道路を優先 村道の改良舗装 (2キロ余)



土木費 ★8,774万円

村内の実情から道路の整備は何よりも

#### 民生費



★5,631万円

#### 老人や子どもを大切に

重点施策の一つとする社会福祉は、これが向上のために老人・子ども及び身体障害者対策として、前年度より五百三十万円多い五千六百三十一万円が計上されました。

主なる事業は次のとおりです。

- 社会福祉協議会補助 四五万円
- 民生委員協議会補助 四四万円
- ヘルパー及び老人福祉相談員報酬 九一万円
- 老人クラブ補助金 六九万円
- 老人医療費関係一、一三〇万円
- 老人居室整備貸付 七五〇万円
- 身心障害者医療費 一〇二万円
- 保育所関係費 一、七一五万円
- 児童手当 一、〇二二万円

#### 種芋原にへき地診療所新築

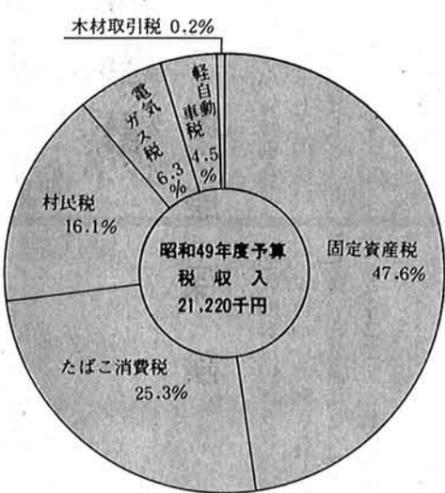
#### 衛生費



★3,879万円

健康で明るい生活ができるようまた、すべての子どもが健やかに生まれ、保育されることを期待して保健衛生の予算は、前年より二千六百八十万円多い三千八百七十九万円が計上されました。

#### 税はこんなになっている(予算)



主なるものは種芋原地区に、へき地診療所として鉄筋コンクリート二階建(延べ一三二平方メートル)の新築が計画されています。また、患者輸送用マイクローバス(二十六人乗り)一台を購入するに要する費用が見込まれています。

このほかの主なる事業は次のとおりです。

- 予防費関係 一、二七三万円
- 妊産婦乳児医療 一二六万円
- 母子栄養強化事業(ミルク代) 六五万円
- へき地保健医薬品無料配布費 十三万円
- 環境衛生関係 一〇九万円
- 成人病検診費 八五万円
- 医学研修学資金貸与金 三六万円



#### 農業の基盤整備と後継者育成に重点



★6,861万円

村内の主要産業である農林水産業の振興と農家経営安定のために六千三百六十一万円が計上されました。

主なる事業は次のとおりです。

- 中子農道新設 一、〇〇〇千
- 風口林道新設 三〇〇千
- 金倉林道新設 三〇〇千
- 風口林道舗装 五四〇千
- 農道村単独補助 三〇八万円
- 農業経営者養成事業一五五万円
- 研修関係費 二五〇千
- 畜産繁殖牛補助 一〇〇千
- 金融対策事業補助 二二〇千
- 農業振興関係費 一五七万円
- 畜産振興関係費 一九一万円
- 林業振興関係費 一四四万円
- 開牛場整備・調査費 一四五万円
- 錦鯉振興関係費 二二二万円
- 魚病対策費 五〇千
- 近代化施設補助 二〇〇千
- 研修所運営費 一二六千
- 村錦鯉品評会負担金一五〇千
- 全日本錦鯉品評会負担金 一〇〇千

#### 消防費



★1,582万円

住民の生命や財産を災害から守るために、可搬ポンプを主体にして消火にあたっていました。このほか、団員報酬の引き上げや制服の補充等を見込み、保安の充実をはかることになってい

#### 商工費



★701万円

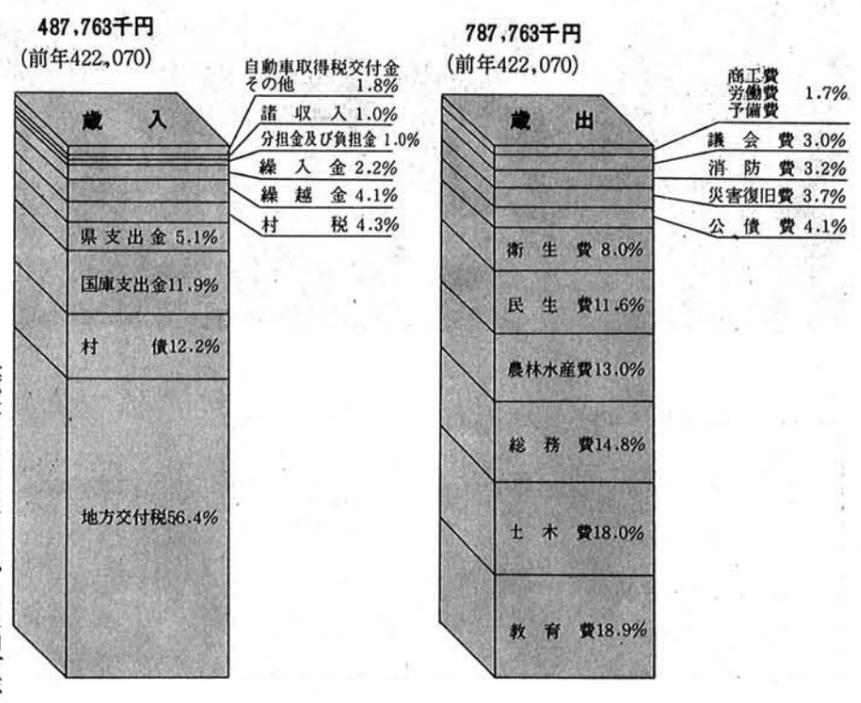
商工費は観光開発を中心として昨年の三倍以上となる七百一十万円が計上されました。

主なる事業は次のとおりですが、観光による地域開発をめざして、観光協会の事業運営費のテコ入れ

購入を計画し、昨年より二倍近い千五百八十二万円が計上されました。

また、毎年増設している防火貯水槽はことしも、種芋原、虫亀、竹沢及び東竹沢に建設することが予定されています。

- 村商工会補助費 三〇万円
- 村観光協会補助金 一三〇万円
- 村観光開発公社出資金 五〇〇万円



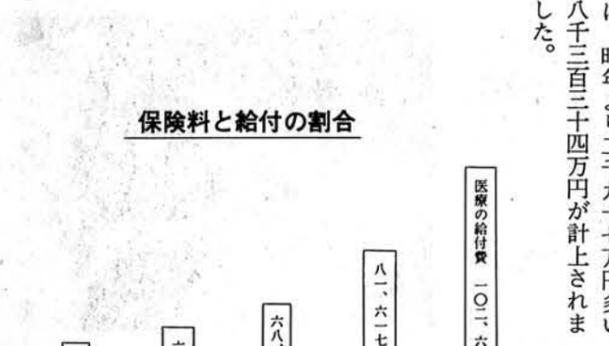


★7,229万円

**総務費**  
 総務費は、一般管理、文書広報企画、財政、住民基本台帳、税務選挙、統計及び監査などの費用七千二百二十九万円が計上されました。  
 主なるものは次のとおりです。  
 ○人件費 五五二九万円  
 ○林長交際費 八〇万円  
 ○広報紙村勢要覧関係一三二万円  
 ○財政関係費 一八四万円  
 ○出張所費 九七万円  
 ○交通安全対策費 五四万円  
 ○防犯組合補助 一五万円  
 ○選挙関係費 一九五万円

**保険料年度別対比表**

	S45	S46	S47	S48	S49
被世帯数	873	846	821	818	800
被保険者数	3,882	3,658	3,479	3,420	3,350
受診件数	11,450	12,464	10,958	12,300	12,770
1人当り療養の給付金	15,221円	17,180	20,189	23,865	見込30,634
保険料の総額	11,652千円	14,406	16,782	16,813	20,586
1世帯当り保険料	11,603	17,028	20,441	20,558	25,733
1人当り保険料	3,002	3,938	4,824	4,916	6,145



**国民健康保険**  
 この内容は円グラフの通りですが、昨年より実施されている老人医療費、妊産婦乳児医療費の無料化、さらにことし七月から新しく

**診療所**  
 ことしの診療所特別会計は、竹沢、虫亀及び種芋原診療所の総額

**国民健康保険特別会計**  
 歳入 83,348千円  
 歳出 83,348千円  
 歳入の内訳: 国庫支出金 73.5%, 保険料 21.3%, 雑入金、その他 2.0%, 繰入金 3.2%  
 歳出の内訳: 保険給付費 91.0%, 基金積立金、予備費、その他 1.0%, 雑費 4.1%, 繰出金 3.3%

**三月定例村議会から**

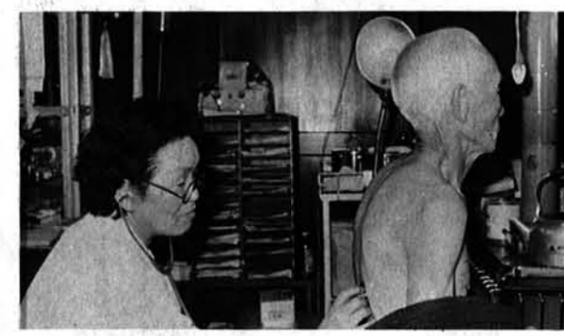
**特別職の給与改正、予算など議決**

三月定例村議会は、さる三月十九日から二十七日までの会期で開催され、条例の改正案、新年度予算案など三十一議案について慎重審議された結果、それぞれ原案通り可決して閉会しました。  
 議決事項の主なるものをつぎに紹介します。  
**条例関係**  
**○議会会議規則の全面改正**  
 標準となる規則、三島郡の議会との申し合わせもあり、実情に沿って全面的に改正されたものです。  
**○職員定数条例の改正**  
 議員や三役の報酬などが昨年十月から改正されたことに伴い、その他の非常勤特別職の報酬は、四月一日から別表のように改正されました。また、月額報酬を受けるかたが会議に出席したときの費用も二百円引き上げて一日八百円に改正されました。  
**○職員の旅費に関する条例の改正**  
 特別職・一般職の旅費は、四月

職名	月額	日額
教育委員会委員長	6,000円	
委員	5,000	
選挙管理委員会委員長	3,000	
委員	2,800	
農業委員会会長	10,000	
会長代理	6,000	
委員	5,000	
監査委員(知識経験者)	6,500	
(議員)	5,000	
特別職報酬等審議会委員	4,500	1回
固定資産評価審査委員会委員	2,500	日額
国民健康保険運営協議会委員	2,500	
民生委員推せん会委員	2,500	
青少年問題協議会委員	2,500	
農業生産対策協議会委員	2,500	
農協組織整備協議会委員	2,500	
錦鯉指導研修所運営委員会委員	2,500	
防災会議委員	2,500	
総合計画審議会委員	2,500	
文化財保護委員会委員	2,500	
役場事務嘱託員	5,000	平均割
1世帯につき	1,300	
公民館運営審議会委員	600	月額
公民館長	1,800	
公民館主事	1,500	
体育指導委員	550	
体育推進員	450	
老人家庭奉仕員	1,800	日額
老人福祉相談員	5,000	月額

**○使用料条例の改正**  
 へき地保育所の保育料は、四月一日から三百円アップして児童一人につき月額千八百円に引き上げられました。ただし、二人以上保育される場合は二人めから一人九百円となります。  
 また、常設保育所は、所得と固定資産によって階層別に区分し、県の保育基準によって徴収することになっています。  
**○妊産婦及び乳児の医療費助成に関する条例の改正**  
 母子保健向上のため昨年から実施されていた医療費の無料化は、所得制限によって対象にならない人もありましたが、ことし四月一日からは所得制限を撤廃して該当者は全員無料化するよう改正されたものです。  
**○老人及び重度心身障害者医療費助成に関する条例の制定**  
 七十歳以上の老人医療費は昨年無料化されていますが、ことし四月一日から

**○国民健康保険条例の改正**  
 国民健康保険の加入者が出産したときの助産費は、五千円引き上げて二万円を、また高額医療費として三万円以上を負担する場合は三万円をこえる超過分を世帯主に支給するよう改正したものです。  
**○その他**  
 税条例、消防団員の定員、任免給与及び服務等に関する条例など六件の条例の一部改正しました。  
**人事関係**  
**長島さん固定資産評価委員再選**  
 四月十三日で任期満了する固定資産評価審査委員として長島寅三郎さん(虫亀)を、満場一致で再選することに同意しました。  
**長島さんは、昭和四十六年から同委員長代理として、固定資産税を算定する土地、家屋等の評価額に対する不服を審査し、課税を適正にするためにつとめておられます。**



**その他**  
 池谷地区に建設する除雪機械庫の請負契約金額を二百十万円増額することや、中子農道(木籠)の事業計画及び風口、金倉林道の

たばこは村内で買います

分担金を減免することについて原案通り可決されました。  
**昭和四十八年度補正予算一般会計**  
 昭和四十八年度の最終補正で、三千四百二十七万円追加して予算総額は五億二千四百二十八万円となりました。  
 主なものは土地開発基金など積立金をはじめ、県知事選挙費、車庫建設費及び農林水産業開発事業補助金を追加したものです。  
**特別会計**  
 国民健康保険百十萬円の追加、竹沢・種芋原診療所の最終補正を行ない、特別会計予算の総額は九千四百三十三万円となりました。

### 小、中高等学校教員異動 本年4月1日付で次の教員の異動が行なわれました。

学校名	転出		転入	
	職名	氏名(年齢)	職名	氏名(年齢)
種 芝原小	教諭	肥田野 幸夫(43)	教諭	三上 兼二(39)
虫 亀小	校長	樋口 俊雄(48)	校長	山之内 義一郎(43)
池 谷小	教諭	石川 作真(42)	教諭	吉岡 二郎(40)
竹 沢小	主事	阿部 千恵子(20)	主事	武田 百合子(18)
梶 木小	校長	高橋 貢一(49)	校長	祝 靖一(45)
芹 坪小	校長	萩野 誠作(51)	校長	駒野 一郎(49)
種 芝原中	教諭	星野 昭治(45)	教諭	富岡 稔(43)
山 古志中	教諭	高津 清二(44)	教諭	笠間 春雄(45)
山 古志中	教諭	加藤 次馬(44)	教諭	竹野 友吉(42)
山 古志中	教諭	齊藤 忠彦(40)	教諭	長谷川 信夫(41)
山 古志中	教諭	片桐 義則(38)	教諭	小山 正久(24)
山 古志中	講師	布施 勝二(25)	講師	小関 紀美(25)
山 古志中	講師	川上 六夫(26)	講師	東 条 富子(22)
長岡農業高校	教諭	陶山 朝幸(50)	教諭	関根 治夫(48)
山古志分校	教諭	小杉 栄一(26)	教諭	金子 真知子(36)
山古志分校	教諭	山田 泰(26)	教諭	渡辺 寛(24)
山古志分校	講師	池田 哲夫(23)	講師	大原 栄亮(22)
新発田市御免町小	新任校		新任校	
新発田地区指導主事	新任校		新任校	
白根市白根小	新任校		新任校	
長岡市表町小	新任校		新任校	
退職	新任校		退職	
北魚守門村須原小	新任校		新任校	
西蒲西川町豊郷小	新任校		新任校	
北魚高柳地区指導主事	新任校		新任校	
長岡市竹之高地小	新任校		新任校	
北魚湯之谷村井口小	新任校		新任校	
新潟市牡丹山小	新任校		新任校	
南蒲栄村大面中	新任校		新任校	
南魚大和町大和中	新任校		新任校	
加茂市葵中(教頭)	新任校		新任校	
南魚六日町城内中(教頭)	新任校		新任校	
三島出雲崎町西越小	新任校		新任校	
白根市白根中	新任校		新任校	
長岡市東中	新任校		新任校	
新潟市木戸中	新任校		新任校	
南蒲下田村森町小笠原分校	新任校		新任校	
興農館高等学校	新任校		新任校	
巻農業高等学校	新任校		新任校	
村上女子高等学校	新任校		新任校	
佐渡農業高等学校	新任校		新任校	
加茂市加茂小	旧任校		加茂市加茂小	
長岡市山谷沢小	旧任校		長岡市山谷沢小	
長岡市表町小	旧任校		長岡市表町小	
新規採用	旧任校		新規採用	
新規採用	旧任校		新規採用	
北蒲紫雲寺町紫雲寺中	旧任校		北蒲紫雲寺町紫雲寺中	
新潟市沼垂小	旧任校		新潟市沼垂小	
刘羽小国町増田小	旧任校		刘羽小国町増田小	
南魚塩沢町塩沢中	旧任校		南魚塩沢町塩沢中	
新規採用	旧任校		新規採用	
新潟市大形中	旧任校		新潟市大形中	
白根市茨曾根中	旧任校		白根市茨曾根中	
三条市第四中	旧任校		三条市第四中	
北蒲京ヶ瀬村水原中	旧任校		北蒲京ヶ瀬村水原中	
長岡市東中	旧任校		長岡市東中	
南蒲栄村福島中	旧任校		南蒲栄村福島中	
南魚六日町六日町中	旧任校		南魚六日町六日町中	
新規採用	旧任校		新規採用	
加茂農林高等学校	旧任校		加茂農林高等学校	
羽茂高等学校	旧任校		羽茂高等学校	
新規採用	旧任校		新規採用	

**地すべり災害の防止を**  
今冬は、異常な豪雪に見舞われ、県内各地で地すべり被害が出ています。これから雪どけ時期になると、地すべり被害のふえることが予想されます。

地すべり災害の早期発見などに十分気を配り、災害防止のため次の点に努めてください。  
▽地すべりしやすい危険地帯をよく知っておく。

地すべり地域の異変に注意し、異状を発見したら、すぐ役場へ。▽万一の事故発生に備え、避難などの心がまえを。

### 税金はみんなの ために使われる

昭和49年度の国の一般会計予算は、一七兆九四億円ですが、このうち八〇％は私たちの納めた税金でまかなわれています。税金は、国のいろいろな仕事を通じて私たちの生活をより豊かなものにするために使われています。

○国土の防衛のために 六四円  
○地方財政援助に 二〇〇円  
○国債の償還や利子の支払に 五〇円  
○その他いろいろな国の施策に 二〇二円



### 今月の税金

固定資産税(二期分)  
○ことしも完納をめざして  
「協力をお願いします」  
税金は一年分まとめて納めると前納報奨金がつき有利です

**村の鎮守様**  
桂谷の鎮守様たる、「飯綱権現」に引続き、趣旨は同じ山岳信仰からきた種々原の鎮守様の一柱たる、「熊野神社」の縁起にうつりたいが、前にもすこしふれた、山古志各部落の鎮守様の発端となる縁起やその起源となるものや、長い歴史のなかにいろいろな変遷があったであろうその記録等が、現点では手に入らない。ために、結局ここでは村の鎮守様の祭神の説明をふくめた、源流系統の神仏を紹介し、よってくるわが村の鎮守様とは、かかる系統の神仏であったかを知っていたかどうかよりほかはないようだ。

熊野神社とは、熊野権現を祭った神社である。熊野権現は和歌山県(紀州国)にあつて、俗に「熊野三山」といって、本宮、新宮、那智の三つに別れている。本宮にあるを、「熊野本宮大社」と新宮にあるのを、「熊野速玉大社」と、那智山にあるのを「熊野那智大社」と称しているが、熊野那智大社に建立された、熊野那智大社の主神は「家津御子神」、新宮が「速玉男神」、

### 役場事務嘱託員決まる

昭和四十九年度の役場事務嘱託員(区長)が次のとおり決まりました。年ごとに複雑になる役場のしごとが円滑に行なわれるよう文書の配付を

氏名	年齢
佐藤 比呂吉	(五十六)
田中 五郎	(六十三)
青木 幸七	(三十七)
畔上 守二	(四十五)
高野 義隆	(三十九)
星野 宏吉	(三十八)
高野 明雄	(三十九)
星野 欣一	(四十三)
小川 武重	(五十四)
小関 七広	(五十五)
小川 幸吉	(五十七)
小川 雄	(四十八)

はじめ、税務、保険、土木などの事務や部落と役場との連携、村民の直接の窓口としてご協力いただくことになりました。よろしく願います。

戸籍・住民登録の正しい届けを

種類	届出の期間
出生届	14日以内
死亡届	7日以内
住民移動届	
転入(他市町村から転入したとき)	14日以内
転出(他市町村へ転出するとき)	14日以内
転居(村内で住所を変えたとき)	14日以内

印鑑届(住民登録のしてある人)  
届出用紙 役場・各出張所の窓口にて用意してあります。

### 今月の税金

固定資産税(二期分)  
○ことしも完納をめざして  
「協力をお願いします」  
税金は一年分まとめて納めると前納報奨金がつき有利です